

鶴見川多目的遊水地土壌無害化処理事業の実施状況について

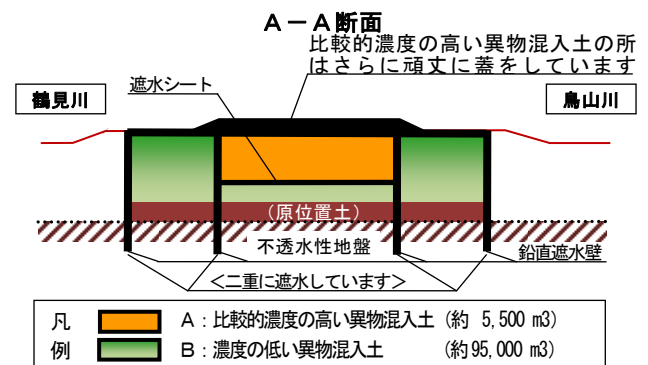
国土交通省の「鶴見川多目的遊水地整備工事」と本市の「ワールドカップ大橋」の工事過程で確認された、PCB等を含む「異物混入土」の処理につきましては、平成24年2月下旬より、現地での無害化処理を実施しておりますが、**処理重量の増加により事業期間の延長、事業費の見直しを行うこと**からご報告させていただきます。

なお、本事業については、平成23年12月の常任委員会において、無害化処理事業の実施についてご報告させていただくとともに、平成24年4月に施設を視察していただいております。

1 処理事業の概要

PCB等が混在した「異物混入土」は、平成14年度までに汚染拡散防止対策を行い、現地に一時保管されています。今回は環境基準値等を超えている「一時保管土A」の約5,500m³について、無害化処理を実施しているものです。

なお、環境基準値等を超えていない「一時保管土B」は、技術の経済性・浄化効率等が確立された段階で、無害化処理の方針を検討します。



2 変更の理由

当初の異物混入土の試料確認では、プラスチックなどの重量が軽い異物の混入割合が多いことが想定されておりました。

実際に無害化処理を実施していくなかで、異物の混入割合が少なかったことや、一時保管の際に上部にかぶせた砕石も処理する必要がでてきたため、処理重量が増加しました。

これらの理由により実処理工程の延長及び事業費の増加が見込まれるため、国土交通省との「基本協定」の変更を行い、事業を実施するものです。

【参考】

- ① 処理実施数量
 当初：約 5,500 m³ (5,720 t)
 変更：約 5,900 m³ (9,617 t)
- ② 無害化処理予定工期
 当初： 9ヵ月間 (平成24年11月)
 変更：15ヵ月間 (平成25年 5月)
- ③ 進捗状況 (※平成24年12月末時点)
 処理数量：約 3,630 m³ (6,312 t) (約 66%)

3 スケジュール

	平成23年度	平成24年度												平成25年度		
	2													10		
無害化処理実施																
施設の解体・撤去																

凡例	
当初	
変更後	

4 事業費

	既定	変更 (概算)	差引 (概算)
総事業費	17億2,700万円	28億7,800万円	11億5,100万円
横浜市負担額	3億2,200万円	5億3,600万円	2億1,400万円

※負担割合 異物混入土A 1,019m³ / 5,480m³ = **18.6%**